

令和元年度 第3回美篤地域協議会会議録

開催日	令和元年11月19日(火)								
開催時間	開 会	午後6時27分			閉 会	午後8時28分			
開催場所	美篤きらめき館 第1、2会議室								
委員の出欠		委員氏名				委員氏名			
出席16名 欠席4名	1	中山 一成	出	8	吉田 宮雄	出	15	丸田 旭雄	欠
	2	中澤 春樹	出	9	橋爪 依二	欠	16	上島 郁子	出
	3	木下 隆人	出	10	北野 徹	出	17	富島 克洋	出
	4	赤羽 今男	出	11	中村 敏一	出	18	赤羽 教子	出
	5	有賀 春孝	出	12	遠山 豊	出	19	黒河内 浩	出
	6	矢野 清志	欠	13	渋谷 明	欠	20	白鳥 敏明	出
	7	小松 千里	出	14	山岸眞由美	出			
署名委員	有賀 春孝			小松 千里					
委員以外 の出席者	なし								
市側の 出席者	なし								
出席した 事務局職員	美篤支所長 伊藤 明生								
協議事項	1 子育て支援、魅力ある地域づくりについて 2 その他								
配布資料	1 名簿 2 美篤駐在所の移転改築等の要望、回答書ほか 3 桜を活かす地域づくり及び子育て支援グループ会議検討結果 4 グリーンベルトの要望								

■概要

1 開会

伊藤美篤支所長の進行により、午後6時27分に開会する。

2 あいさつ（中山会長）

3 会議録署名人の指名について

会長から、5番委員 有賀 春孝委員と、7番委員 小松 千里委員を指名

4 報告事項（会長議長）

(1) 美篤駐在所の移転改築等の要望について

（会 長） それでは、最初に報告事項をお願いします。このことは前回の地域協議会で協議いただいたが、美篤駐在所に関しては、関係する手良や美原区などと調整し、三峰川右岸道路の安全対策と美篤小学校学童クラブの拡充の要望と合わせて、10月10日に関係する皆さんと一緒に要望書を提出した。

また、11月11日付けで、市から回答書が届いたので、提出時の状況と回答書について、事務局から説明してもらう。

事務局から、配布資料に基づき説明

（会 長） ただ今、事務局から説明してもらったが、何かご質問等ございましたら、お願いしたい。

ア 美篤駐在所の移転改築について

（会 長） 一つひとつ、やっていきたい。最初に美篤駐在所の関係について、質問等があればお願いしたい。

（会 長） この件については、警察に訪問した時に、「長谷の駐在所が完成し、本年度改築した。来年度に向け、西箕輪も単独で前の診療所の跡地に駐在所を建築していく。その後に、美篤駐在所を含む広域合併をした交番の構想であるが、場所等も決定していないし、すぐ翌年とはいかないが、順番としては、派出所、駐在所というかたちで、伊那警察署は考えている。」ということであった。

（委 員） 他のところが一緒に行ってもらったことによる伊那警察署等反応、違いはあったか。

（会 長） 反応はそんなにでもなかったかも知れないが、いいことも言ってもらいこちらとしては味方を得たという感じ。大字美篤の区域であったし、生活圏にも目を向けてもらったような気がする。

（委 員） 美篤だけではないという認識を持ってもらえたと思う。

（委 員） 今年限りでなく引き続き他の地区も含めやっていくよね。

（会 長） 呼びかけもするし、ほかの地区もぜひお願いしたいという話をした。「今の管轄区域につくってほしい。」ということをお願いしているので、区長が変わる

が引き継いでもらえると思う。

(委員) 毎年、継続してやっていくことが、何より大切と思う。

(会長) 美篤駐在所については、以上にしたい。

イ 三峰川右岸道路の安全対策について

(会長) 次に、三峰川右岸道路について、質問等があればお願いしたい。

(会長) 回答書の中について、補足する。153バイパスの地元協議で、現在、地元の青島区では、「区内はあくまでも橋梁でいってもらいたい、153とナイスロードの交差は、立体交差をお願いしている。構造上無理だという話もあるので、それに代わる平面交差であっても、右岸道路が上がって圃場と離れることのないように。」と現在、交渉している。という状況を伝えておきたい。

平面交差になっても、農面と平面になる側道を設けるということで、それをできるだけ延長して、三峰川右岸道の農作業に使えるものとして話し合いをしている。しかし、今のところは資金面の問題で非常に難しいといわれている。

(委員) 三峰川右岸道路の安全対策で、駐車スペースは自分で用意してくれとなっている。何回か言われているのが、道路と水路の間に草が出る。水路の田寄りでは自分でみんな刈るが、道路寄りも善意で刈っている。車がすごいスピード走行するから危ない。

要望書に入れてなかったが、水路敷きの道路側は市で管理しなければいけないところ。来年は市できちんと管理してほしいと入れたほうがいいのかと思う。

(会長) ご指摘のように非常に危険。車の少ない早朝とか、暗いうちからとかに行っている。

昨年、青島区の安全対策の要望の中には入っていて、「道路管理者として市の管理下で行うが、範囲が非常に広いので、ぱっ、ぱっはできないと思うが、基本的には行う。」という回答をもらった。

昨年は1度だけは確認したが、今年は確認ができていない。

(委員) 霞堤を越えて、みぶの里へ向かっていくところは、結構スピードが出ているし、地元から言われた。

(委員) 地主の人達から、本来市の管理するところを、危険を顧みず草を刈っている。要望をあげてほしいと引き継がれている。自分もそこに田を所有しており、年に4、5回刈っている。横をダンプがばあーと通るので、及び腰でやっている。車の来ない時を見計らって行っている。

道路敷きだが自分の土地の続きなので、ボランティア的に刈っている。危険だと感じてやっている。

(会長) 美篤地区として、三峰川橋までの間の草刈りをお願いするようにした方がよいと思う。

(委員) 今のところ、事故が起きていないからいいが、車の通行量も増えてきているし、バイパスが開けばさらに増える。

(委員) 「地元との協議が行われており」となっているが、地元は具体的に地権者か。区役員とか、対策委員会があるとか、どうか。

(会長) 青島区で対策委員会がある。区民全体への説明会も2度行った。地権者にはまだその段階に行っていない。対策委員会は15名程で、地権者が2名入っている。

ウ 美篤小学校学童クラブの拡充について

(会長) 次に美篤小学校学童クラブに関して、質問等があればお願いしたい。

(委員) 施設は人数も増えてくれば増築もありうるという回答でいいと思うが、指導員の確保は、要望だけでいいのかと思う。

毎日、子どもを迎えに来ると、人がいない状況の中で元民生委員の80歳近い補助員が毎日いる。人選は地域内のことなので、民生委員を選ぶ時のように区長会も努力してもらって、候補者を集めて当たらないと、市へ要望だけしていても指導員の増員は無理だと思う。

(会長) 正規の指導員はそれなりの資格がいる。

(委員) 分からないが、「講習を」と回答に書いてある。

(会長) やたらにお願いできない、探すことはできるのか。

(委員) 現在、手良の方がやってくれている。

(委員) 毎日、午後3時から6時30分としてで休みなしでやってくれている。ある程度交代しているかと思うと、毎日いる。

指導員としては1人。補助員も同じ方が毎日いる。人数がいるので、目が届かないし、わんわんしている。

(委員) 2人いないとダメである。

(委員) 前任は2人いた。最近は現在の指導員のみである。本人に1人でやっているかと確認したら、「そうだ。」ということであった。

(委員) 市で何とかしてくれと言うだけでなく、地元としても前向きな姿勢が必要かもしれない。

(会長) 指導員でなくても補助員でも。

(委員) 子育て支援のところでも、学童クラブを充実させたらどうか。中でも、人材確保が一番大きな課題である。

(会長) 人材の確保という点について、後で、子育て支援のグループの中で必要な措置をとっていったらと思う。

(会長) 3点の要望事項については、どの案件も要望もしながらできることもして、継続して取り組んでいく。次年度以降の地域協議会においても継続的に取り組んでもらうよう引き継いでいくということよろしいか。

～了承～

5 協議事項 (会長議長)

(1) 子育て支援、魅力ある地域づくりについて

(会 長) 協議事項に入ります。

子育て支援、魅力ある地域づくりについて、2つのグループで何回かにわたって検討をお願いした。「桜を活かした地域づくり」のグループから報告をお願いしたい。

「桜を活かした地域づくり」グループ 書記担当 木下委員から、配布資料に基づき説明

(会 長) 引き続いて、「子育て支援」のグループの報告をお願いしたい。

「子育て支援」グループ長 中澤委員から、配布資料に基づき説明

(委 員) 補足説明で、子ども食堂の件。11月24日に餅まきと一緒に、今まで以上のことをやってもらえるようなので、美篤小学校長へ報告に行った。その前に施設から学校のほうへ資料が行っていて、報告があったようだ。しかし、もう一度、宣伝してもらおうことを学校長へ依頼し、PTA理事会においても報告した。

学校長によると、現在やっていることは承知しているので、続けてやってほしいし、中・長期の休みにも、やってもらおうとうれしいが、グループの中で出てきた課題、食事がつくととなると、たくさん子どもたちが来過ぎて、スタッフが足りなくなるのではと心配していた。

また、美篤小学校の「子供を守り育てる会」があるので、見守り隊を検討し、ぜひ作ってほしいという話をもらった。

グリーンベルトはその他で話させてもらうが、子育て支援グループの中では、検討の中に入れてもらう話になっている。学校長、区長会長、安協会長には事前に確認してもらっている。詳細は、後で説明する。

ア 「桜を活かした地域づくり」について

(会 長) 質問、協議に入りたい。最初に質問、次に協議と分けていきたい。

桜を活かした地域づくりに質問があったらお願いしたい。

(会 長) それでは、協議をお願いしたい。報告を受けて、今後の方向について意見等をお願いしたい。

(委 員) 六道の堤の駐車場とあるが、桜の季節に仮設トイレはいらぬか。あった方がいいのではないかと思う。

(会 長) トイレも必要だが、駐車場も必要。

(委 員) 笠原の公民館を駐車場に当てているが、その時、トイレはどうなっているか。

(委 員) 公民館を開けてない。外トイレはない。

(会 長) 駐車場のスペースが確保できれば、当然、トイレも必要。

(委 員) 写真を撮る人など大勢の人が来ると思うので、期間の中だけでも考えておかないと思う。三峰川沿いはレストパークがあるので、問題ないと思う。

(委 員) トイレの問題も含めて、ここで一番重要なのは振興委員会を創設して、その

委員会の中で報告にあったものをどうやっていくか協議して方向性を出していくことが一番必要なことと思う。振興委員をどういうメンバーで、どのようにつくっていくか、この人数だと多いので、区長会やこの協議会の正副などで前向きに検討してもらえばと思う。つくらなくていいという意見があれば違うが、つくるなら、どういうメンバーがどの程度の規模で考え、つくり、そこで検討してもらうのが一番いいと思う。

(委員) せっかく検討したので、そう思う。

(会長) 報告書の内容が6番までであるが、老木対策とか、各種団体協議会で進めているものもある。仮称の「桜振興委員会」なる新たなものを創設するという方向でよろしいか。

各種団体協議会とか桜守とか、協力をしてもらっている。末広、笠原、下県、青島など各区でやっているのも連携をとりながらの組織になるかと思う。

どういうところで検討してもらうか。桜のグループで人選まで含めて検討してもらうか。

(委員) 方向性でつくと決めてもらわないと、PTA等人選のことは言えない。

(会長) この場で決めれば、いいか。

(委員) 組織をつくるという方向を決めてもらえば、どのような人たちが参加すればいいのか検討する。

(会長) グループとしては、仮称「桜振興委員会」を美篤地区内につくっていくということで、よろしいでしょうか。

～了承～

(委員) メンバーに今携わった地域協議会の委員が少なくとも入ったほうがいいと思う。それにプラスして桜守とか、ブロックを分けるとかした方がよい。

子育てとか桜とかの委員会があるなら、全員振り分けたほうがいいと思う。

(会長) 桜でいうと「桜振興委員会」のメンバーに、グループの委員を入れるということか。

(委員) 桜の関係で協議したので、できれば全員入ったほうがいいと思う。

(会長) 協議会は任期もあるので、委員会は、そういう人たちも含め、1、2人は当然必要だと思うが、全員は難しいと思う。協議会自体はそういう性格のものではないので、選考については必要な方と協議してとなると思うが、桜グループから何人か入れてほしいということではよろしいか。

(委員) はい。

(会長) 確認する。委員会をつくっていくということではよろしいか。

～了承～

(会長) 出された意見も含めて、次回に報告したいので、検討をお願いしたい。

(事務局) 確認しますが、桜グループで、どのようなかたちの委員会にするか、たたき台を検討するというところでよろしいか。

(会 長) そういうことでいい。

(委 員) 各区から1人入るとか、桜守が入るとかなど、どのようにするか、案として、たたき台を出してもらい、そして、それを検討する。

(委 員) グループでは決められない。

(委 員) 市観光協会の担当者から連絡があり、来春の桜の季節に向けて新しいカタログを作っている。美篤の桜の名所の「六道の堤」に何本桜があるかという話であった。自分で数えて調べ、桜の木から小さな木が出ているものも含め、260本あると話しておいた。

(委 員) 六道の堤だけでなく、美篤全部で260本か。

(委 員) 小さなものも出ているので、それも含めると六道の堤で260本。

(委 員) 大きな木は、そんなにない。

(委 員) そういうことも含め、委員会で掌握して、どのようにやっていくのか検討してもらえば。

(会 長) グループを継続し、人選や事業など検討して、次回の協議会で決定していきたい。

イ 「子育て支援」について

(会 長) 子育て支援について、最初に補足も含めて質問等をお願いしたい

(委 員) みぶの里に聞き取りに行った時に言われたことは、「施設と子どもたちを結びつけるコーディネーターがいないとできない。継続的にやってもらっても、何日に何人の子ども達が来るのか分からないと、食材をどのくらい準備していいか分からない。大枠受け入れ可能であるが、細部に当たってはコーディネーターを出してもらえるよね。」と、言われた。それについては、打ち合わせたいということで聞き取りは終わった。

たんぼぼの場合、空いている運転手がいれば可能であるが、送迎ができない。近くで歩いてこられる子どもはいいが、歩いてこられない子どもの場合、送迎はやってもらえるのかとの話もあった。

かなり詳細を詰めないといけない。そして、詳細を詰めるにはコーディネーターが必要と思う。

伊那市社会福祉協議会からは、「美篤でやっていけるなら、市内へ水平展開していきたい。オブザーバーとして参加させてもらえばありがたい。」という話もあった。

(委 員) コーディネーターやどんな形態でやっていくのか、先程のグループからの報告でも課題対応を引き続き検討すると書いてあるが、子育ても桜と同じで、推進していく検討した人を中心にプラスアルファで、母体の委員会をつくってどのように進めていくかをやっていかないと長続きしないと思う。

(委 員) 報告にあった参考意見は、主任児童委員からの意見で、その背景は、子ども達が貧困で食べられないという状態があり、勃発しているかと思ってしまうが、

主任児童委員はそんなにでもない。貧困がどうか一番知っているのは、担任の先生で、必ず子ども相談室に声をかけるようにしている。教育支援資金の申請はかなり密に行われている。ただ、転校や外国籍の子どもなどセーフティーネットから漏れてしまう子どもはよほど注意しなければならないが、そうでなければ学校が一番認識している。貧困の方へ行くと、何かシステムつくらなければという方向へ行ってしまうが、PTAの支部などの行事として、子どもとお年寄りが触れ合うということであれば、来年のPTA活動の中で、やってもらえる支部はないか理事会に諮ってもらえば、送り迎えも支部のPTA役員が行い、すぐに出発ができる。

貧困という視点に行くのか、子どもとお年寄りの触れ合いということに行くのか、一つの大きな分かれ目になると思う。

- (委員) 桜と同じように、もう少し、いろいろと詰めることが多々あるので、継続して協議していく必要があると思う。
- (会長) 大方の意見は、もう少し検討した方が良いということだが、その際、こういう観点とか全体の意見があればお願いしたい。
- (委員) 学校の先生や保育園長などが入らないと先に進めないのではないか。それらの意見を聞かないと、現状が本当にどうなっているか分からない。1人や2人いる中で、テレビで報道されれば、それをやればいいことだと思われるが、かと言って友達と朝食を食べて学校へ行くのがいいから、家で食わずにそちらに行くというのは逆行することになる。
- (会長) メンバーの中に学校の先生という話も出たが、もともと貧困を対象とした市社協も入ってもらった方が、ノウハウもあると思うし、助言ももらえると思うのでいいと思う。
- (委員) 状況を掌握している人達が集まった方がいい。
- (委員) 民生委員とか、社協とか。
- (会長) 主任児童委員も入ってもらったように、民生委員は当然。
- (委員) 現主任児童委員はもう1期、3年やるといただいているので、グループ長に話して、オブザーバーで、場合によっては、今後、正式メンバーのような形式で思ったから入ってもらった。
- (会長) 現社協の会長の任期は今月いっぱい。オブザーバーとして参加してもらえば。
- (委員) オブザーバーとしては、全然かまわない。
- (会長) 子育て支援に関しては、視点を広くしたり、深めたりしなければならないことが相当あると思うので、引き続き検討して、次回に報告をお願いしたい。
- (委員) 検討していく中で、4月に期が変わる。人の変わるのはいいが、予算を活用するようであれば、その前にある程度の方向性を出しておかないと、来年度行うと思っても予算がないということもありうる。2月ごろまでには何となくでもいいので方向性を出した方がいいと思う。

- (会 長) 区の予算は実際に3月に編成する。
- (委 員) 最初から予算をつくるのは難しいのではないかと。仮に何か行うなら、まずは地域協議会の費用を充てて、やるしかない。
- (委 員) 予備費を取っておけばいい。
- (会 長) 地域協議会には予算はない。
- (委 員) 協働のまちづくり交付金を予備費的に使えばいい。
- (事務局) 地域協議会は、まちづくり交付金に関して、審査し、妥当かどうか認める機関であり、審査する機関と実施する機関を分けていくというスタイルでやっている。同じメンバーであっても、実施するのは各種団体協議会で行っている。こういう方向で来ているので、分けて考えて行った方がいいと思う。
- (会 長) 各種団体協議会の事業費予算とし、足りなければ補助金等をいただくなりする。あるいは、区民へ負担をお願いする。という検討になると思う。
- (会 長) 次回の日程は後程決めたいと思うが、子育て支援に関する検討は以上とする。
- (2) その他 (グリーンベルトの要望について)
- (会 長) グリーンベルトの要望についてお願いしたい。
- 富島委員から、配布資料に基づき説明
- (委 員) 狭い道路にグリーンベルトは無理なので、道路の幅とか、基準をクリアしたものを選んでいるのか。
- (委 員) P T Aの支部長を中心に調べてもらった。両側でなく、片側設置とか、路側帯の線の幅しかないようなところにも設置している場所があるので、まず提出することかと思い、出させてもらった。
- (委 員) これをまとめるに当たり、P T Aの支部長と校外指導員が中心で、安協も入ってもらったか。
- (委 員) 校外指導員と安協で行った。
- (委 員) 地区から上がってきたものをそのまま落としたものか。精査した経過があるか。
- (委 員) 資料がばらばらであったので、まとめた。
- (委 員) グリーンベルトを設置するに当たり、路側帯のない道路では設置できない。狭い道は路側帯もないので、絶対無理。ただ、要望としてつくれるのかどうかということと言われたので、要望とするならいいと思ったが、警察ではだめだと言われると思う。
- 2車線あり、路側帯がある外にグリーンベルトを設けるならいいと思う。
- (委 員) 何でもいから希望として、通学路になっているかということではどうか。
- (委 員) 勉強不足だが、両側路側帯でということになれば、9割はダメになると思う。
- (委 員) 農協の裏にあると思う。あそこは狭いがいいのか。
- (委 員) 農協がアスファルト舗装をやり直すときに、農協が独自で付けたと思う。
- (委 員) 上原区ではないのか。

- (委員) 金のかかる問題だから、区でこの事業を行っているところはない。
- (委員) 美原団地内にあるのはどうか。
- (委員) それは分からないが、少なくとも美篤の中の区ではやっていないということ。
- (委員) グリーンベルトは立体に見える。
- (委員) 息子がグリーンベルトなどを塗る仕事に従事しているが、区とは関係なく、PTAと業者の関係で、業者が液体を用意して、PTAが塗るという作業で行っているみたいである。
- (委員) 他でやっているのは、PTA主体でやっている。
- (委員) 塗るにあたって、OKが出てやっているのか。
- (委員) 一応、許可を得てやっている。
- (委員) PTAがやるならそれでいいし、申請するなら全部出してみたらどうか。これから全部、どうなのかを調べてみるのはどうか。
- (委員) 地図を見た段階で、できるかどうか分からないが、許可が出て、PTAでやってくださいということになればいいと思い、そのままにした。
- (委員) やり方を考えた方がいい。
- (委員) グリーンベルトの早期設置を強く要望します。と言い切るのは難しいのではないか。
PTAが行うとか入れていかないと思う。
- (委員) PTAがやる、やらないというのは、要望書が通ってからでないと、塗料など予算のことも考え、この程度をしたいという話をしていかないと思う。
区民の同意や住宅の入り口部分も引いてしまっているのかということもあるが、要望が通ってからでないとできないと思う。
- (会長) どっちが先なのか。
- (委員) 中県のところでは、下から登っていく通学路にあるが、車で通る人たちの問題があるから、区の同意がないということは確かと思う。
- (委員) 末広のスポーツ公園のところにあるが、妥協はタッチしていない。PTAが通学路を安全に通すために、PTAが動いただけだと思う。
- (委員) 区長会長とか地域協議会長の前に、PTAがやりたいと前面に出さないと、地域協議会で、全部出しましょうというのは、道路を全部認識しないと思う。
- (委員) 法的拘束力はあるのか、確認した方がいいと思う。
- (委員) 法的拘束はない。周りで多いが、PTAがメインでやっているみたいなので、いろんな地区のPTAと話した方がいいと思う。
- (委員) 路側帯にグリーンベルトを引いてあるところはほとんどない。
- (委員) 通学路もすごく危ないところがある。通学路自体の見直しを考えた方がいいかもしれない。
- (委員) それは、毎年行っている。危険箇所を各地区から学校に提出して、毎年検討している。

(委員) 今回、安協に対して危険だから立ってくれと言われたのが、下県のソーラーパネルのところで狭いところがある。川手の方から歩いてくる子供たちがたくさんいる。倉庫を過ぎたところがすごく狭くなっていて、対面ができずにどちらかが待っている。そこに立ってくれと言われているが、そういうところは絶対避けた方がいいと思う。最初から危ないと分かっているので、コメリのところを渡って、広がっている歩道を歩いたほうがいいのではと工夫したほうがいい。

何がなんでもグリーンベルトは通らないと思う。

(委員) 「グリーンベルトの早期設置を総意として強く要望する。」となっているが、市が認可してやることになっていない。これまでの例のほとんどがPTAでやっている。市の交通担当なり教育委員会がやっている訳ではない。

(会長) 許可が必要なので、この場所を許可してほしいという申請になるわけだ。

(委員) それについては、よく分からないが、そのようにはなっていないと思う。

(会長) いろいろやり方を確認したほうがよい。まず、市の交通安全係に確認してからで、どのような手順ですれば、狭いところにもできるとか。

(委員) どのような手順が必要なのか。

(委員) 手順については、警察、危機管理課にも電話し、区を通してという話は聞いている。

(会長) 場所、道路の問題。先程は、グリーンベルトは路側帯があるところだと言われたが、90%は路側帯がない。その確認をもう一度したほうがいい。

(委員) 美篤駐在所があるので、駐在をもう少し使った方がいい。

(委員) 何度も行っているが、駐在員がいない。電話もつながらない。本署へ電話し、話をさせてもらった。

(委員) 何度行っても張り紙がしてあり、駐在はいない。印鑑をもらう必要があるが、最近では印鑑がなくてもいいという形で書類を通してもらっている。2人とも出ている。

(委員) 国でいろんな行事が続いているため、伊那署からも30人ぐらい警備に派遣されている。結局足りないから駐在がそちらに行っている状態である。

(委員) ほとんど連絡がつかない。

(委員) そこが、交番と駐在の違い。

(事務局) 昨日、ひとり暮らし高齢者の会食会で話をしてもらった。本来は一緒に昼食を食べていく予定であったが、地区に振込詐欺の電話がいっぱい入っているということで、急遽、巡視の指示が出て、すぐ戻られた。

(委員) 具体的な話になれば、駐在が立ち会ったほうが、次に結びつきやすい。

(事務局) 午後一番とか、昼ぐらいにかけるとつかまりやすい。

(会長) 電話で捕まえて、すぐ行かないとダメだと思う。

(委員) 72-0110に電話し、美篤駐在へつなげてもらうことを伝えると、ホッ

トラインでいく。駐在からすぐかかってくる。

(会 長) それがいい。

(事務局) 過日のパレードにも相当動員が出たのではないか。

(委 員) 国でいろいろな行事が続き、災害派遣もあり何十人も、県警からもかなり、そして、伊那署からの何人も行っているといっていた。

(会 長) この件についても、もう少し調査して、改めてとしたい。

PTAが一番先に名前が来て、後の名前は付けるということになる。

(委 員) 要望書はどこへ提出したらいいのか。市でいいのか。

(会 長) 市へ直接でいい。

(委 員) 区を通すといわれている。

(委 員) 他は今までどうやってきたのか、不確かだ。

(委 員) 地区の同意がいるということだ。

(会 長) それは、それぞれの区長になると思う。

(委 員) グリーンベルトが欲しいのは確かにPTAだが、行く場所は区である。一緒に名前を入れることで賛同。

(委 員) 区長会長の名前があれば、いいというイメージか。

(委 員) これだけの広範囲は珍しいので、区長会長と思う。普通は、何々区、何々区で、区長とかPTAだと思う。

(委 員) 認識は共有していることが分かったほうがいい。それには、PTAと区長会長と思う。

(会 長) 区長会長、PTA会長どちらが先でもいいと思う。

(委 員) それぞれの区が了解していることが必要。

(会 長) 区長会で了解を取らないといけない。

(委 員) 区長会長には夏から相談し、各区長に話していただいている。

(委 員) きれいなグリーンベルトを書くには、PTAでは書けない、業者がやる必要がある。

(委 員) ローラーで大丈夫だ。白線引きのような形できちんとできる。

(会 長) もう少し調査の上で進めてほしい。地域協議会も名前を出すということであれば、次回の協議会にかけていただくということをお願いしたい。

(委 員) 費用は地域全体という考え。

(委 員) そのとおり。材料は市で支給ということで、後は人的なもの。

(委 員) 大切なことなら、支援金を使ってもいい。

(会 長) 本日本日予定した協議は終了したい。

6 その他

(会 長) 次回の協議会の日程をお願いしたい。

(事務局) 次回とはならないが、3月末に協働のまちづくり交付金の審査の協議会をお

願いたい。その前に、機会を取っていただきたい。

(会 長) 桜も子育て支援もあるが、子育て支援の方は少し時間がかかるか。

(委 員) 例年は2月ごろ。

(会 長) 年内はできないと思うので、1月末か2月。区長たちが2月だと忙しくなる。

(委 員) 1月のどこかでできないか。

(会 長) 1月24日、金曜日としたい。

(委 員) 時間はどうするか。

(事務局) 各種団体協議会は、桜の関連事業が年度当初から始まる。新しい協議会で検討すると時期が過ぎてしまう。今回のメンバーの内に4月以降の事業について、決めておいてもらう必要がある。

(会 長) それは、地域協議会で桜の方向がでないと決められないか。

(事務局) そういう面もある

(会 長) 1月24日過ぎとなる。

(事務局) 1月24日に地域協議会で、2月に各種団体協議会。

(会 長) 地域協議会は、1月24日午後6時30分から行う。

(事務局) それぞれのグループ長は、開催日時を言ってもらえば、通知を出したい。

(会 長) 18日か、19日のどちらかということをお願いしたい。

(委 員) 一緒にやればいい。

(委 員) 12月12日午後6時30分からでお願いしたい。

～了承～

(会 長) 交代される委員は、12月12日も、1月24日にも出席していただきたい。

(会 長) まちづくり交付金の協議会はいつにするか。

(事務局) できれば3月23日をお願いしたい。

(会 長) 3月23日、月曜日、午後6時30分からお願いしたい。

～了承～

(事務局) 翌日の3月24日に、協働のまちづくり交付金の実践発表会があり、美篤地区が当番となっている。小学校の教頭先生に資料館の関係について発表いただくようお願いしてある。

案内があると思うので、都合のつく方は出てほしい。

隔年で回ってきて、おとしは桜の関係を発表している。

(会 長) 以上で終了する。

7 閉 会

副会長から閉会のあいさつ